



平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 1 月 25 日

上場会社名 株式会社マンドム 上場取引所 東証一部
 コード番号 4917 (URL <http://www.mandom.co.jp>)
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 西村 元延
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務管理部長 (氏名) 武田 勝則 TEL (06)6767-5001
 (百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	44,098	12.5	6,995	34.4	7,034	32.1	3,720	35.0
19年3月期第3四半期	39,182	5.5	5,204	△6.0	5,322	△5.1	2,754	△5.1
19年3月期	51,250	—	5,195	—	5,109	—	2,488	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	156.38	—
19年3月期第3四半期	115.32	—
19年3月期	104.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	54,659	46,638	78.6	1,805.93
19年3月期第3四半期	51,145	44,142	80.6	1,731.81
19年3月期	51,620	44,182	79.6	1,727.55

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	5,678	△2,600	△1,571	10,401
19年3月期第3四半期	2,384	378	△2,476	9,310
19年3月期	3,411	△1,120	△2,554	8,783

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	30.00	30.00	60.00
20年3月期	30.00	—	80.00
20年3月期(予想)	—	50.00	

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	55,500	8.3	6,450	24.1	6,250	22.3	3,200	28.6	134.52

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔注〕詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(参考) 個別業績の概要

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の個別業績（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 3 四半期	30,128	8.3	4,202	29.7	4,646	26.1	2,874	23.8
19 年 3 月期第 3 四半期	27,828	2.8	3,239	△17.5	3,684	△12.8	2,321	△6.8
19 年 3 月期	36,498	—	3,099	—	3,372	—	2,086	—

	1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	120.84
19 年 3 月期第 3 四半期	97.18
19 年 3 月期	87.45

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
20 年 3 月期第 3 四半期	46,574		40,720		87.4		1,711.81	
19 年 3 月期第 3 四半期	44,661		39,861		89.3		1,675.61	
19 年 3 月期	45,301		39,591		87.4		1,664.28	

2. 平成 20 年 3 月期の個別業績予想（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

(%表示は対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
	38,300	4.9	3,840	23.9	4,210	24.8	2,600	24.6	109.30	

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成 19 年 10 月 19 日発表の通期業績予想を修正していません。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「4 ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善による設備投資の増加や、雇用環境の着実な改善等により堅調に推移いたしました。化粧品業界におきましては依然として厳しい市場競争下にあります。一方、当社海外グループの事業エリアであるアジア経済は、世界経済において原油高騰や米国景気の低迷等が懸念される中で緩やかな景気拡大が続きまして。

このような環境下で、当第 3 四半期における業績は前年同期比増収増益となりました。

販売面では、国内事業において主としてコア・ブランド「ギャツビー」がヘアワックス（ムービングラバー）の牽引やペーパー商品（フェイシャルペーパー、ボディペーパー）の堅調な推移により売上拡大を続けており、前年同期比 7.4%の増収となりました。一方、海外事業におきましても、一部地域の伸び悩みもあるものの、アジア全域でのヘアスタイリング剤（整髪料）の売上拡大と、インドネシアの女性用化粧品の好調な推移が貢献した結果前年同期比 24.6%の増収となり、売上高は 440 億 98 百万円（前年同期比 12.5%増）となりました。

利益面では、主に当社における売上増収が寄与したことや、海外事業において輸入原材料・商品のドル・円に対する現地通貨高が原価低減に貢献したことなどにより、営業利益は 69 億 95 百万円（前年同期比 34.4%増）、経常利益は 70 億 34 百万円（前年同期比 32.1%増）となり、四半期（当期）純利益も 37 億 20 百万円（前年同期比 35.0%増）と前年同期に比べ大幅増益となりました。

海外連結子会社全体としては二桁水準の増収を持続していることから、当第 3 四半期におけるアジア・セグメント売上高および海外売上高は引き続き前年同期に比べ順調に増加しており、海外売上高の連結売上高に占めるウェイトは 33.9%と全体の 3 分の 1 を超える水準に達しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第 3 四半期終了時点における総資産は、前期末より 30 億 39 百万円増加して 546 億 59 百万円となりました。これは主として現預金および売掛金の増加によるものであり、これらの増加は当社ならびにインドネシアの子会社（PT MANDOM INDONESIA Tbk）をはじめとする海外連結子会社の業容拡大を反映したものであります。

純資産は前期末に比べ 24 億 56 百万円増加して 466 億 38 百万円となりました。これは主として当第 3 四半期における純利益が 37 億 20 百万円積み上がったことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第 3 四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは、56 億 78 百万円のキャッシュ・インとなりました。これは、主として税金等調整前四半期純利益が 70 億 11 百万円、減価償却費が 16 億 37 百万円あったことに加え、法人税等の支払額が 15 億 9 百万円にとどまったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主として日本およびインドネシアにおける設備投資を中心に有形固定資産の支出が 17 億円あったことにより、26 億円のキャッシュアウトとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、少数株主への配当金の支払額を含め株主配当金に 15 億 69 百万円使用したことにより 15 億 71 百万円のキャッシュアウトとなりました。

なお、連結範囲の変更に伴い現金及び現金同等物が 1 億 63 百万円増加しております。

以上の結果、当第 3 四半期末の現金及び現金同等物は、期首より 14 億 54 百万円増加し 104 億 1 百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第 4 四半期においては、国内事業では新商品の発売等もあり増収効果が予想されるものの、従来から第 4 四半期自体の売上高が商品および流通特性上等の要因により低水準にとどまる収益構造であることと、当社における競争力確保に向けたマーケティング費用の集中投下等の予定もあることから、業績が他の四半期に比較して低水準にとどまることが予想されます。一方、海外事業においては引き続き堅調な業績推移を継続しているものの、第 4 四半期において各国現地通貨が円に対して弱含みに推移しており、第 3 四半期までの連結業績に対する貢献度は薄れております。

しかしながら、国内・海外ともに第 4 四半期は売上高が計画を若干上回る予想をしており、利益についても同様であることから、平成 19 年 10 月 19 日発表の通期業績予想に対して多少の強含みを予想しておりますが、その乖離幅は小さいため、第 3 四半期における通期の業績予想は変更しておりません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
法人税等の計上基準：法定実効税率をベースとした予測税率により計算
引当金の計上基準：一部簡便的な方法を採用
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更
該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第3四半期末		当四半期末 〔平成20年3月期〕 第3四半期末		増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
I 流動資産	24,252	47.4	28,938	52.9	4,686	19.3	24,914	48.3
現金及び預金	4,408		5,550		1,142		3,893	
受取手形及び売掛金	6,392		7,183		791		6,365	
有価証券	6,199		8,446		2,247		7,296	
たな卸資産	5,943		6,337		393		6,281	
その他	1,321		1,444		123		1,092	
貸倒引当金	△ 12		△ 23		△ 11		△ 15	
II 固定資産	26,892	52.6	25,721	47.1	△1,171	△ 4.4	26,705	51.7
(1) 有形固定資産	14,920	29.2	15,642	28.6	721	4.8	15,281	29.6
建物及び構築物	8,493		9,103		610		8,422	
機械装置及び運搬具	3,494		3,581		86		3,220	
工具器具及び備品	524		925		401		809	
土地	1,871		1,870		△ 1		1,877	
建設仮勘定	536		161		△ 375		951	
(2) 無形固定資産	659	1.3	575	1.1	△ 84	△12.8	629	1.2
(3) 投資その他の資産	11,312	22.1	9,503	17.4	△1,808	△16.0	10,794	20.9
投資有価証券	9,354		8,140		△1,213		8,933	
長期貸付金	633		530		△ 102		580	
その他	1,428		917		△ 511		1,374	
貸倒引当金	△ 104		△ 84		19		△ 93	
資 産 合 計	51,145	100.0	54,659	100.0	3,514	6.9	51,620	100.0
(負債の部)								
I 流動負債	5,086	9.9	6,222	11.4	1,135	22.3	5,529	10.7
支払手形及び買掛金	1,169		890		△ 279		909	
未払金	1,511		1,720		208		2,752	
未払法人税等	801		1,717		915		487	
その他	1,603		1,893		290		1,379	
II 固定負債	1,916	3.8	1,798	3.3	△ 118	△6.2	1,908	3.7
退職給付引当金	473		477		3		479	
その他	1,443		1,321		△ 121		1,429	
負 債 合 計	7,003	13.7	8,021	14.7	1,017	14.5	7,438	14.4
(純資産の部)								
I 株主資本	42,895	83.9	45,026	82.4	2,131	5.0	42,627	82.6
資本金	11,394	22.3	11,394	20.8	—	—	11,394	22.1
資本剰余金	11,235	22.0	11,235	20.6	0	0.0	11,235	21.7
利益剰余金	21,214	41.5	23,349	42.7	2,134	10.1	20,948	40.6
自己株式	△ 949	△ 1.9	△ 953	△ 1.7	△ 3	0.4	△ 950	△ 1.8
II 評価・換算差額等	△ 1,696	△ 3.3	△ 2,066	△ 3.8	△ 370	21.8	△ 1,531	△ 3.0
その他有価証券評価差額金	720	1.4	371	0.7	△ 348	△48.4	687	1.3
為替換算調整勘定	△ 2,416	△ 4.7	△ 2,438	△ 4.5	△ 21	0.9	△ 2,218	△ 4.3
III 少数株主持分	2,943	5.7	3,679	6.7	735	25.0	3,085	6.0
純 資 産 合 計	44,142	86.3	46,638	85.3	2,496	5.7	44,182	85.6
負 債 ・ 純 資 産 合 計	51,145	100.0	54,659	100.0	3,514	6.9	51,620	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第3四半期		当四半期 〔平成20年3月期〕 第3四半期		増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
I 売上高	39,182	100.0	44,098	100.0	4,916	12.5	51,250	100.0
II 売上原価	16,887	43.1	18,663	42.3	1,775	10.5	22,233	43.4
売上総利益	22,295	56.9	25,435	57.7	3,140	14.1	29,016	56.6
III 販売費及び一般管理費	17,091	43.6	18,440	41.8	1,349	7.9	23,820	46.5
営業利益	5,204	13.3	6,995	15.9	1,790	34.4	5,195	10.1
IV 営業外収益	378	1.0	406	0.9	27	7.3	440	0.9
受取利息及び受取配当金	205		172		△ 33		227	
その他	173		233		60		213	
V 営業外費用	259	0.7	367	0.8	107	41.3	526	1.0
たな卸資産廃棄損	135		252		116		391	
その他	124		115		△ 9		135	
経常利益	5,322	13.6	7,034	16.0	1,711	32.1	5,109	10.0
VI 特別利益	8	0.0	61	0.1	52	638.5	13	0.0
VII 特別損失	3	0.0	83	0.2	80	2,607.6	41	0.1
税金等調整前四半期（当期）純利益	5,328	13.6	7,011	15.9	1,683	31.6	5,081	9.9
税金費用	2,137	5.5	2,739	6.2	602	28.2	2,109	4.1
少数株主利益	435	1.1	551	1.3	116	26.7	484	0.9
四半期（当期）純利益	2,754	7.0	3,720	8.4	965	35.0	2,488	4.9

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第3四半期	当四半期 〔平成20年3月期〕 第3四半期	(参考) 前期 (平成19年3月期)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	百万円	百万円
税金等調整前四半期（当期）純利益	5,328	7,011	5,081
減価償却費	1,337	1,637	1,856
売上債権の増減額（増加：△）	△ 729	△ 656	△ 619
たな卸資産の増減額（増加：△）	65	166	△ 180
仕入債務の増減額（減少：△）	△ 533	△ 89	△ 800
法人税等の支払額	△2,371	△1,509	△2,599
その他	△ 712	△ 883	674
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,384	5,678	3,411
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券・投資有価証券の取得による支出	△3,602	△5,399	△5,103
有価証券・投資有価証券の償還および売却による収入	5,849	5,014	6,759
有形固定資産の取得による支出	△1,936	△1,700	△2,688
無形固定資産の取得による支出	△ 31	△ 79	△ 49
その他	98	△ 435	△ 37
投資活動によるキャッシュ・フロー	378	△2,600	△1,120
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
配当金の支払額	△1,561	△1,569	△1,638
自己株式の取得による支出	△ 914	△ 2	△ 916
その他	—	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,476	△1,571	△2,554
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	40	△ 51	62
V 現金及び現金同等物の増減額（減少：△）	326	1,454	△ 200
VI 現金及び現金同等物の期首残高	8,983	8,783	8,983
VII 連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加高	—	163	—
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	9,310	10,401	8,783

(4) セグメント情報

1. 所在地別セグメント情報

前年同四半期 (平成 19 年 3 月期第 3 四半期)

(単位: 百万円)

	日本	アジア	合計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	27,482	11,700	39,182	—	39,182
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,812	149	1,962	△ 1,962	—
計	29,295	11,849	41,144	△ 1,962	39,182
営業費用	25,863	10,078	35,942	△ 1,963	33,978
営業利益	3,431	1,771	5,202	1	5,204

当四半期 (平成 20 年 3 月期第 3 四半期)

(単位: 百万円)

	日本	アジア	合計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	29,518	14,580	44,098	—	44,098
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,062	518	2,581	△ 2,581	—
計	31,580	15,099	46,679	△ 2,581	44,098
営業費用	27,202	12,484	39,686	△ 2,582	37,103
営業利益	4,378	2,615	6,993	1	6,995

(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)

(単位: 百万円)

	日本	アジア	合計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	36,025	15,225	51,250	—	51,250
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,382	255	2,638	△ 2,638	—
計	38,408	15,481	53,889	△ 2,638	51,250
営業費用	35,119	13,576	48,695	△ 2,641	46,054
営業利益	3,288	1,904	5,193	2	5,195

(注) 1. 国又は地域の区分の方法

事業活動の相互関連性により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア: インドネシア、中国、韓国、シンガポール、マレーシア、台湾、フィリピン

2. 海外売上高

前年同四半期 (平成 19 年 3 月期第 3 四半期)

(単位: 百万円)

	アジア	その他	計
I. 海外売上高	11,116	1,077	12,194
II. 連結売上高			39,182
III. 連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 28.4	% 2.7	% 31.1

当四半期 (平成 20 年 3 月期第 3 四半期)

(単位: 百万円)

	アジア	その他	計
I. 海外売上高	13,565	1,370	14,936
II. 連結売上高			44,098
III. 連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 30.8	% 3.1	% 33.9

(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)

(単位: 百万円)

	アジア	その他	計
I. 海外売上高	14,590	1,338	15,929
II. 連結売上高			51,250
III. 連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 28.5	% 2.6	% 31.1

(注) 1. 国又は地域の区分の方法

事業活動の相互関連性により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア: 東アジアおよび東南アジア諸国

その他: アラブ首長国連邦、ブラジル、北米等

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。